

表 5・1 令和 2 年度事業報告 (その 1)

事業の名称および事業の概要	参加者数 総数(学生数)
公 1・編集出版事業	
有機合成化学協会誌	
<p>第 78 巻第 1 号～12 号(12 冊)、発行部数 4,900 部(除く第 11 号)、4,700 部(第 11 号)、総頁数 1,356 普通号 10 回 ; 特集号 2 回(第 5 号「ニューモリティ ; 有機合成化学の新しい可能性」 ; 第 11 号 Special Issue in English)</p> <p>掲載内容 : 巻頭言 12 頁(12 件)、総説 64(5)、総合論文 740(71)、Review de Debut 52(21)、ラウンジ 0(0)、ケミカルズ覚え書き 3(1)、十字路 13(62)、感動の瞬間・MyPR 52(14)、新しい合成 56(225)、会告・協会記事等 164、広告 138</p> <p>(独)科学技術振興機構が運用する電子ウェブサイト(J-STAGE)に 2020 年度分を掲載。</p>	
単行本の編集・出版	
該当なし	
公 1 関連会議	
有機合成化学協会誌編集委員会(1/20, 3/13 メール審議, 5/21・7/16・9/11・11/16 オンライン)	
公 2・研究会事業	
シンポジウム【本部】	
<p>第 117 回有機合成シンポジウム ; 10/29～10/30 ; オンライン 口頭発表 32 件 ; ポスター発表(ショートプレゼンテーションのみ)36 件 合計 68 件 共催 : 日本化学会、日本薬学会</p>	223(109)
<p>第 53 回酸化反応討論会 ; 11/7～11/8 ; オンライン 招待講演 2 件、一般口頭発表 34 件 主催 : 第 53 回酸化反応討論会実行委員会 共催 : 有機合成化学協会、日本化学会、日本薬学会、錯体化学会、触媒学会</p>	98(31)
<p>第 49 回複素環討論会 ; 9/24～9/26 ; オンライン 一般口頭発表 61 件 主催 : 複素環討論会 共催 : 日本化学会、日本薬学会</p>	201(79)
<p>第 53 回有機金属若手の会・夏の学校 主催 : 有機金属若手研究者の会</p>	中止
シンポジウム【北海道支部】	
<p>第 32 回万有札幌シンポジウム ; 12/12 ; オンライン 招待講演 5 件、学生ポスター発表 19 件 1.生命科学に役立つ分子プローブの創製 (東京医歯大) 細谷孝充 2.ハーバー・ボッシュ法を超えるアンモニア合成法への挑戦 (東大院工) 西林仁昭 3.よくある金属錯体の 3 次元分子改変と集積制御が生み出す新機能 (阪大院基礎工) 直田健 4.希土類触媒を用いた新規有機合成反応の開拓と機能性高分子の創製 (理研) 侯召民 5.丸岡触媒®を用いる嵩高いアミノ酸の実用的合成から超効率ペプチド合成へ (京大院薬) 丸岡啓二 開催本部 : 北海道大学工学部内 フロンティア応用科学研究棟 主催 : 万有札幌シンポジウム組織委員会、協賛団体 : 公益財団法人 MSD 生命科学財団、共催他団体 : 日本化学会北海道支部、北海道大学大学院工学研究院フロンティア化学教育研究センター、北海道大学化学反応創生研究拠点 WPI-ICReDD</p>	320(270)
日本化学会北海道支部 2020 年 夏季研究発表会	中止
若手研究者のための有機化学札幌セミナー	中止
シンポジウム【東北支部】	
<p>第 31 回万有仙台シンポジウム ; 10/17 ; オンライン 主催 : 万有仙台シンポジウム組織委員会</p>	-(-)
仙台地区春の講演会	中止
<p>化学系学協会東北大会 ; 9/27 ; オンライン 主催 : 日本化学会東北支部</p>	40(-)

表 5.2 令和 2 年度事業報告 (その 2)

事業の名称および事業の概要	参加者数 総数(学生数)
シンポジウム【東北支部】つづき	
有機化学コロキウム；9/26；オンライン	36(-)
第 35 回有機合成化学若手研究者の仙台セミナー；12/5；オンライン 15 分講演：6 件、ショートトーク：7 件 口頭発表合計 13 件	161(127)
シンポジウム【関東支部】	
第 79 回有機合成化学協会関東支部シンポジウム(大岡山シンポジウム)	中止
第 80 回有機合成化学協会関東支部シンポジウム；12/18；オンライン；発表件数 42 件 若手研究者のためのセミナー	110(52) 中止
シンポジウム【東海支部】	
有機合成セミナー；12/23；オンライン 1.連続フロー有機合成を実現する不均一系触媒の開発（東大院理）宮村浩之 2.マイクロフロー合成法を駆使する古くて新しい有機合成法の開発（名大院創薬科学）布施新一郎	76(61)
若手研究者のためのセミナー；7/22；オンライン 【支部奨励賞受賞講演】 1.構造や反応性の差異を活用した生理活性糖質の合成研究（岐阜大高等研究院）田中秀則 2.経口投与可能な PTHR1 受容体アゴニスト PCO371 の創製（中外製薬）西村祥和 【招待講演】 1.1,3-ジチオール骨格を有する酸化還元応答性ホストの開発（信州大理）太田哲 2.植物病原菌 2 次代謝産物による細胞の操作（信州大農）大神田淳子	97(76)
第 51 回中部化学関係学協会支部連合秋季大会特別討論会	中止
有機合成化学総合講演会；12/3；オンライン 1.触媒的骨格転位による新しい合成手法の開拓（東北大院理）中村達 2.ニッケル触媒による共役ジエンの多成分連結反応（東大院工）岩崎孝紀	48(34)
シンポジウム【関西支部】	
2020 年度有機合成化学北陸セミナー	中止
第 40 回有機合成若手セミナー「明日の有機合成を担う人のために」(若手研究者のためのセミナー) 8/5；オンライン 1.海洋天然物の全合成からエナントオ分散現象との遭遇へ（阪市大院理）森本善樹 2.ハロゲン結合および光励起を利用した糖鎖修飾法の開発（京都薬大）小林祐輔 3.新しいトポロジーを持つ曲面 π 共役分子の合成（京大化研）茅原栄一 4.酸・塩基協働作用による新規反応場の構築（神戸学院大薬）稲垣冬彦 5.パラダイムシフトの時代に試される有機合成の力（カネカ）満田勝 6.直接的芳香族カップリングの新展開（阪大院工）三浦雅博 ※ポスターセッションは中止	226(162)
シンポジウム【中国・四国支部】	
若手研究者のためのセミナー(第 36 回若手化学者のための化学道場)	延期
第 37 回有機合成化学セミナー(2020)；アステールプラザ	延期
シンポジウム【九州・山口支部】	
第 32 回若手研究者のためのセミナー；12/5；オンライン；世話人：内田竜也（九大基幹教育院） 特別講演 1 件 光および電気化学的活性化法を用いたバイオインスパイアード触媒（九大院工）久枝良雄 招待講演 1 件 ホスフィンオキドが創る高配位ケイ素複合体を利用した不斉アルドール反応の開発（熊本大院生命科学） 小谷俊介 受賞講演（ポスター賞）2 件	118(81)

表 5.3 令和 2 年度事業報告 (その 3)

事業の名称および事業の概要	参加者数 総数(学生数)
講習会【本部】	
2020 有機合成化学講習会；11/19～11/20；オンライン（有機合成化学講習会(前期)の延期） テーマ：おさえておきたい最新の有機合成～新規反応開発から実用展開まで～ 1.特殊ヘテロ環の化学（微化研）熊谷直哉 2.有機硫黄化合物を活用する有機合成反応（京大院理）依光英樹 3.天然物合成における紆余曲折とそこから学ぶこと（東大院農）滝川浩郷 4.触媒制御による高化学選択的アルコール酸化反応（東北大院薬）岩淵好治 5.キラル分子科学の再認識（九大先導物質研）友岡克彦 6.二次性副甲状腺機能亢進症治療薬 エボカルセトの創製（田辺三菱製薬）宮崎洋 7.金属ナトリウム分散体(SD)の新規用途展開 有機合成化学への応用(神鋼環境ソリューション)村上吉明 8.コバレントドラッグの創薬有機化学（九大院薬）王子田彰夫 9.タグ液相法によるペプチドの新規製造技術（JITSUBO）金井和昭 共催：日本化学会、日本薬学会	52(1)
「AIと有機合成化学」研究部会 第 5 回勉強会；7/27；オンライン 1.Python による化合物データ・材料データの解析（明治大理工）金子弘昌	95(0)
「AIと有機合成化学」研究部会 第 6 回勉強会；11/26；オンライン 1.MI-6 のマテリアルズ・インフォマティクスの取り組みと展望（MI-6）入江満	68(0)
「ニューモダリティと有機合成化学」研究部会 第 3 回勉強会；10/12；オンライン 1.有機合成化学による糖タンパクの精密合成（糖鎖工学研究所）朝井洋明 2.光化学反応を利用した抗体薬物複合体によるがん治療（北大院薬）小川美香子 3.オリゴ核酸の製造：固相合成および液相合成による取り組み（ジーンデザイン）井上聡 4.ペプチド・タンパク質の細胞内送達（京大化研）二木史朗	98(0)
「ニューモダリティと有機合成化学」研究部会 第 4 回勉強会；12/23；オンライン 1.質量分析を用いた抗体医薬品分析と糖鎖解析（島津製作所）西風隆司 2.ニューモダリティ創薬を支える最新分析技術（日本ウォーターズ）廣瀬賢治 3.核酸医薬品の品質評価（医薬品医療機器総合機構）伊藤浩介	69(0)
講習会【東北支部】	
福島地区講演会	中止
岩手地区講演会；9/28	56(47)
講習会【関西支部】	
有機合成 2 月セミナー「有機合成のニュートレンド 2020」；2/3～2/4；大阪科学技術センター 1.タンパク質の合成を阻害する抗菌剤探索の新しいトレンド-常識からの飛躍-(北里環境科学セ)味戸慶一 2.天然物に学ぶ多置換化合物の立体選択的合成（慶大理工）犀川陽子 3.有用生物活性リガンドの開発を志向した化学コミュニケーション研究（京大院薬）掛谷秀昭 4.プロスタグランジン受容体作動薬の設計と合成（東レ）林亮司 5.加水分解酵素リパーゼだからできる新しい不斉合成術（阪大院薬）赤井周司 6.超炭素鎖天然有機化合物の構造決定・全合成・生物活性評価（九大院理）大石徹 7.化粧品学が取り組む研究開発イノベーション～史上初シワ改善医薬部外品開発の軌跡～（ポーラ化成）未延則子 8.希土類触媒を用いた新しい有機合成反応の開拓（理研）侯召民 9.光機能分子の分子軌道・分子配列の制御による高次光機能の創出（京大院工）松田建児 10.ニッケラサイクルを経由する環状化合物合成（阪大院工）生越専介	99(40)
有機合成夏期セミナー「明日の有機合成化学」；8/25；オンライン 1.マルチ選択的反応を制御するキラル酸塩基協奏型触媒の精密設計（神戸薬大薬）波多野学 2.面性不斉[2.2]パラシクロファン化学：高輝度と高異方性を両立する円偏光発光性分子の創出（関学大理工）森崎泰弘 3.生理活性脂質から薬を創る～故きを温ねて新しきを知る～（小野薬品工業）丸山透 4.超高感度フォトクロミック分子から光ルイス酸発生剤への展開（奈良先端大）河合壯	260(169)

表 5・4 令和 2 年度事業報告 (その 4)

事業の名称および事業の概要	参加者数 総数(学生数)
前ページの続き 5.「縁の下の力持ち」的な天然物合成 (静岡県大薬) 菅敏幸	
懇談会【本部】	
2020 新春特別フォーラム ; 1/16 ; 化学会館・山の上ホテル (本館) ※講演の部「世界に飛躍する日本の科学技術—産学の明日を考える—」 1.がんに強みを持つ先進的グローバル創薬企業を目指して、第一三共の Transformation (第一三共) 藤本克己 2.触媒的不斉合成, 昔ばなし (京大名誉 / 台湾国立清華大) 林民生 ※賀詞交換会「産官学の人的ネットワーク構築をめざして」 共催 : 有機合成化学協会関東支部	129(0)
「AIと有機合成化学」第 4 回公開講演会 ; 2/3 ; 早稲田大学国際会議場 1.スーパーコンピュータを利用した分子シミュレーションとインフォマティクスによる新材料設計 (理研計算科学研究センター) 中嶋隆人 2.化学構造生成器の開発と深層学習を利用した生成モデルについて (奈良先端大データ駆動型サイエンス創造センター) 宮尾知幸 3.分子場解析に基づくデータ駆動型不斉触媒設計法の構築 (理研環境資源科学研究センター) 山口滋 4.創薬化学への AI の活用(現状と課題) (旭化成ファーマ) 芹沢貴之 ※情報交換会 共催 : 早稲田大理工学術院総合研究所	111(15)
「ニューモリティと有機合成化学」第 2 回公開講演会 ; ただし第 3 回勉強会へ切替え実施	中止
中堅・若手リーダーのための YUGOKAFé	中止
有機合成化学協会「Mukaiyama Award・奨励賞」受賞講演会 ; 9/17 ; オンライン 【2019 年度有機合成化学奨励賞】受賞講演 5 件 1.キラルナフタレン多量体から成る円偏光発光色素の合成 (岡山大院自然科学) 高石和人 2.特異なかご型構造をモチーフとする多環式天然物の合成戦略 (京大院薬) 瀧川紘 3.ロタキサンの動的構造変換特性を利用した高分子の構造制御 (東工大物質理工) 中園和子 4.触媒と反応場の制御による官能基選択的水和反応の開拓 (名大物質科学国際研究セ) 中寛史 5.フッ素脱離の制御を鍵とする含フッ素化合物の変換法 (筑波大数理物質) 藤田健志 【2020 年度 Mukaiyama Award】受賞講演 2 件 1.A Lego-like Platform for Making Molecular Prosthetics and Democratizing Synthesis (University of Illinois at Urbana-Champaign, U.S.A.) Martin D. Burke 2.不斉 C-H 結合官能基化を目指した新規キラル触媒の創製 (北大院薬) 松永茂樹	登録 270 (リアルタイム200)
懇談会【関東支部】	
有機合成化学ミニシンポジウム①	中止
有機合成化学ミニシンポジウム②	中止
有機合成化学ミニシンポジウム③	中止
有機合成化学ミニシンポジウム④	中止
第 18 回有機合成化学談話会(湯河原セミナー)	中止
懇談会【東海支部】	
訪日学者講演会	中止
懇談会【関西支部】	
有機合成新春講演会 ; 1/23 ; 大阪科学技術センター 1.骨格転位手法の開発からフローマイクロ光化学への展開 (奈良先端大) 垣内喜代三 2.アミノ酸・ペプチド化学に基づくプロテアーゼ阻害剤の設計と評価 (京都薬大) 赤路健一 3.超ポルフィリンの化学 (京大院理) 大須賀篤弘	70(9)
セミナー化学千一夜「明日の化学への夢を語ろう」	中止
懇談会【中国・四国支部】	
第 81 回パネル討論会	中止
有機合成ミニシンポジウム 2020	中止
来日学者講演会	中止

表 5.5 令和 2 年度事業報告 (その 5)

事業の名称および事業の概要	参加者数 総数(学生数)
懇談会【中国・四国支部】のつづき	
第 17 回ナノ・バイオ・インフォ化学シンポジウム; 12/9~12/11; オンライン 口頭発表 (A) (20 分)、口頭発表 (B) (15 分) 主催: ナノ・バイオ・インフォ化学研究会、日本化学会	64(23)
懇談会【九州・山口支部】	
第 57 回化学関連支部合同九州大会	中止
第 1 回有機合成化学講演会	中止
来日学者講演会	中止
見学会	
本部; 九州山口支部: 実施なし	
公 2 関連会議	
有機合成化学協会事業委員会; 2 回(10/7,12/4); オンライン 2020 年度有機合成化学講習会企画委員会; 1 回; オンライン 第 117 回有機合成シンポジウムプログラム編成会議; 2 回; メール会議	
公 3. 表彰事業	担当機関
有機合成化学特別賞の選考と受賞者(1 件採択)	
理事による候補者推薦; 6~8 月郵便による投票	理事会
理事によって推薦された候補者からの受賞者選考; 10/20; ワイム貸会議室 ●塩入孝之(名市大名誉教授) 業績: 新規有機合成反応剤の開発とその応用 表彰式・受賞講演(R3.2/17)	賞選考 委員会
有機合成化学協会賞・奨励賞の選考と受賞者(協会賞: 2 件; 奨励賞: 5 件採択)	
各支部推薦委員会; ~7 月	
奨励賞書面審査; 実施	
協会賞(学術/技術)・奨励賞選考委員会; 10/19~10/20; ワイム貸会議室	
有機合成化学協会賞(学術的なもの) ●砂塚敏明(北里大大村智記念研究所) 業績: 特異な構造を有する大村天然物の新規分子骨格構築法開発と実践的全合成 ●林雄二郎(東北大院理) 業績: 実用的有機触媒反応の開発および生物活性化合物の短工程合成への展開 有機合成化学協会賞(技術的なもの); 該当なし 有機合成化学奨励賞 ●石田真敏(九大院工) 業績: N-混乱修飾による NIR-II 光機能性ポルフィリン色素分子の創製 ●岩井智弘(東大院総合) 業績: 固体および分子の空間特性を活かした遷移金属錯体触媒の設計 ●南保正和(名大トランスフォーマティブ生命分子研(WPI-ITbM)) 業績: スルホニル基の特性を活かした新規分子構築法の開発 ●西本能弘(阪大院工) 業績: 高周期典型金属の中程度ルイス酸性と π 電子親和性を活かした有機金属種の新規合成法 ●森本浩之(九州大院薬) 業績: 無保護ケチミンを活用した環境調和型新規触媒的含窒素化合物合成手法の開発 表彰式(R3.2/17) 受賞講演: 協会賞(学術的なもの: R3.2/17) 奨励賞(R3.9/15~17)	賞選考 委員会
Mukaiyama Award の選考と受賞者(国内および海外各 1 件採択)	
Mukaiyama Award 委員会; 2021 受賞者選考委員会 8/24	Mukaiyama Award 委員会
●大宮寛久(金沢大医薬保健) The development of novel reactions through system-oriented molecular catalysis, such as organo/metal hybrid catalysis and radical-mediated organocatalysis.	

表 5.6 令和 2 年度事業報告 (その 6)

事業の名称および事業の概要	参加者数 総数(学生数)
前ページのつづき ●Melanie S. Sanford (University of Michigan, Ann Arbor, U.S.A.) Developing transition metal catalyzed reactions for diverse organic transformations including C-H functionalization, arene fluorination and radiofluorination, and decarbonylative cross-coupling. 表彰式・受賞講演 ; R3.9/15~17	Mukaiyama Award 委員会
Lectureship Award	
●Song Lin (Cornell University, USA) Amping Up Organic Synthesis with Electricity : An Electrocatalytic Approach to Reaction Discovery 表彰式・受賞講演 ; R3.9/15~17	中国四国 支部
企業冠賞の選考と受賞者(各 1 件、合計 5 件採択)	
カネカ・生命科学賞 ; 書面審査(郵便 ; ~11/20) ●眞鍋史乃 (星薬大薬) 業績 : 複合糖質の均一合成による高機能化合物創成研究 シオノギ・低分子創薬化学賞 ; 書面審査(郵便 ; ~11/20) ●藤本ゆかり (慶大理工) 業績 : 免疫調節性分子の合成と免疫制御機能の解明 東ソー・環境エネルギー賞 ; 書面審査(郵便 ; ~11/20) ●依馬正 (岡山大院自然科学) 業績 : 無溶媒触媒反応を基軸とする環境調和型有機合成 日産化学・有機合成新反応 / 手法賞 ; 書面審査(郵便 ; ~11/20) ●大村智通 (京大院工) 業績 : sp^3 炭素-水素および炭素-ホウ素結合の触媒的高効率変換反応の開発 富士フイルム・機能性材料化学賞 ; 書面審査(郵便 ; ~11/20) ●辻勇人 (神奈川大理) 業績 : 剛直平面炭化水素分子 COPV の開発 表彰式(R3.2/17) ; 受賞講演(R3.日時未定・オンライン)	企業冠賞 選考委員会
高砂香料国際賞「野依賞」関連	
野依賞委員会 ; 2020 受賞者選考委員会 8/24 ●今本恒雄 (千葉大名誉教授・グランドフェロー) Professor Imamoto is a pioneer in the use of phosphine-boranes for the synthesis of chiral phosphine ligands. He designed and synthesized many new P-chiral phosphine ligands and demonstrated their superior performance in asymmetric catalysis. The air-stable P-chiral phosphine ligand QuinoxP* is widely used in both academia and industry. He also made significant contributions to the mechanistic studies of rhodium-catalyzed asymmetric hydrogenation in collaboration with Professor Ilya D. Gridnev. Another outstanding achievement is the development of cerium(III)-modified organometallic reagents, which have found widespread use in the efficient addition reactions of carbonyl compounds. 表彰式・受賞講演 ; R3.2/17	野依賞 委員会
支部表彰	
【関西支部】 第 18 回支部賞授賞講演会 ; 11/27 ; オンライン 1. 医薬品合成を指向した基質設計とカチオン性ヨウ素試薬を鍵とする複素環合成法の開発 (神戸薬大) 沖津貴志 2. 安定開殻 π 電子系分子システムの創製法開拓と機能展開 (阪大院基礎工) 鈴木修一 3. リン原子および硫黄原子の元素特性を利用した新規反応の開発 (近畿大薬) 前川智弘	74(2)
【中国・四国支部】 有機合成化学特別講演会「支部奨励賞受賞講演並びに特別招待講演会」 ; 11/14 ; オンライン 【支部奨励賞受賞講演】 アントラセン電子チューニング法に立脚した新奇なパイ共役系化合物の創製 (岡山理大理) 岩永哲夫 【特別招待講演】 広い共役 π 電子系を有する化合物の合成 (愛媛大院理工) 宇野英満	129(106)

表 5.7 令和 2 年度事業報告 (その 7)

事業の名称および事業の概要	担当機関
支部表彰のつづき	
<p>【九州・山口支部】 有機合成化学講演会・支部各賞表彰式；11/13；オンライン；世話人：國信洋一郎（九大先導研） 奨励賞：1 件 「多成分系分子集積化技術に基づく光機能材料の創製」（九大院工）小野利和 招待講演：2 件 「界面活性剤ミセルを利用したカーボンナノチューブの新規修飾法と展開」（九大院工）藤ヶ谷剛彦 「コバレントドラッグ開発のための有機化学の開拓」（九大院薬）王子田彰夫</p>	77(30)
<p>【九州・山口支部】 第 30 回万有福岡シンポジウム；10/24；オンライン；支部ポスター賞（2 名） 主催：万有福岡シンポジウム組織委員会</p>	
他 1・共益事業	
ゆうごう会	
ゆうごう会（東京；大阪）	中止
海外視察団派遣	
海外視察団派遣；実施なし	
技術アドバイス事業	
技術アドバイス事業；申請なし	
研究企画賞	
研究企画賞選考委員会；11/12；ワイルド会議室；24 件採択	担当機関
<ul style="list-style-type: none"> ● 味の素研究企画賞：喜多村徳昭（岐阜大学） カルベンを利用した核酸オリゴマーの実用的合成法の開発 ● ADEKA 研究企画賞：金澤純一郎（東京大学） 創薬のケミカルスペースを拡張する多様な三次元化合物の合成法の開発 ● 岩城製薬研究企画賞：阿部光（微生物化学研究会） 新規作用機序で抗がん活性を示すインターヘロリン関連化合物の大量合成法開発 ● カネカ研究企画賞：近藤健（大阪大学） 有機電解反応・フロー合成反応開発の加速を志向するデータ駆動型反応条件スクリーニング法の開発 ● 関東化学研究企画賞：芦刈洋祐（京都大学） バイメタリックアレーン類のフローマイクロ合成と金属選択的カップリング反応への展開 ● コニカミルタ研究企画賞：堂本悠也（東京大学） 金属-不飽和結合間の π 配位を鍵とする自己集合ナノ多孔分子の構築と機能創出 ● 塩野義製薬研究企画賞：瀧川紘（京都大学） ベンザインの分子内反応を拡張するプラットフォーム分子の開発 ● セントラル硝子研究企画賞：林裕樹（北海道大学） 計算科学主導によるフッ素化含窒素ヘテロ環合成を指向した三成分連結反応の開発 ● 第一三共研究企画賞：坂田樹理（東北大学） 福山カップリングの新展開：ワンポット連続カップリングによる 1,3-ジケトン合成法の開発と複雑天然物の全合成 ● 大正製薬研究企画賞：長尾一哲（金沢大学） 有機硫黄光触媒によるカルボカチオン転位反応の開発 ● ダイセル研究企画賞：小野公輔（東京工業大学） 水を外部刺激とする環境調和型の動的材料的の開発 ● 田辺三菱製薬研究企画賞：林剛介（名古屋大学） ルテニウム錯体の特徴を活用した医薬品候補タンパク質の精密化学合成 ● 中外製薬研究企画賞：武藤慶（早稲田大学） ベンジルパラジウム錯体を中間体とするハロアレーンのカルボアミノ化反応の開発 ● DIC 研究企画賞：石垣侑祐（北海道大学） 酸化還元反応を利用した平面 π 共役系分子の新規構築法の開発 	研究企画賞 選考委員会

表 5・8 令和 2 年度事業報告 (その 8)

事業の名称および事業の概要	担当機関
<p>前ページのつづき</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 帝人ファーマ研究企画賞：長澤翔太（東北大学） <p>キュバン縮環型複素環化合物の創成・キュバンの自在官能基化が拓く新規生物学的等価体へのアプローチ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 東ソー研究企画賞：山本英治（九州大学） <p>超原子価クロロニウム塩を用いた第四級アンモニウム塩の精密合成法開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 日産化学研究企画賞：安川知宏（東京大学） <p>不均一系触媒を駆使したベンジルテトラヒドロイソキノリンアルカロイドのフロー全合成</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 日本触媒研究企画賞：西川剛（京都大学） <p>アルケニルボロン酸エステルモノマーの分子設計を鍵とするラジカル連鎖成長の立体制御</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 富士フイルム研究企画賞：君嶋敦（大阪大学） <p>フロープロセスを利用した一重項酸素酸化を駆動力とするカスケード反応の確立と天然物合成への応用</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 富士フイルム和光純薬研究企画賞：武永尚子（名城大学） <p>環状歪みアルキンの発生を鍵とした核酸塩基の新規変換反応の開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 三井化学研究企画賞：後関頼太（東京工業大学） <p>アニオン共重合による配列制御高分子の精密合成と天然模倣接着性ゴム材料の開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 三菱ガス化学研究企画賞：植竹裕太（大阪大学） <p>均一系金属触媒反応における分子間相互作用の実験的観測</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 三菱ケミカル研究企画賞：竹澤浩気（東京大学） <p>孤立空孔とアタッチメント触媒の協奏による精密有機合成</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Meiji Seika ファルマ研究企画賞：金本和也（中央大学） <p>弱い結合の選択的変換を志向した脱離基設計によるポリスルフィド類の多様性合成法の開発</p>	<p>研究企画賞 選考委員会</p>
法人運営関連会議	
本部関連	
第 83 回通常総会(定期社員総会；2/19)	
運営委員会・理事会(1/27, 2/19, 4/15；みなし決議, 6/15；Web, 9/14；Web, 12/2Web 併用)	
財務・予算委員会(11/20, 1/18)；分科会(実施なし)	
80 周年記念事業委員会(設立；事業計画を審議)	
令和 3 年度役員候補者選出委員会(10/28)；ワйм貸会議室；Web 併用	
支部関連【北海道支部】	
幹事会；議題あがり次第随時メールにて対応	
支部関連【関東支部】	
常任幹事会；3 回(8/20, 10/1, 12/14)；オンライン, 5/1；メール報告	
支部幹事会；5/1；メール報告	
正副支部長会議；1 回(3/31；化学会館)	
協会賞等支部推薦委員会（7/13；メール会議）	
支部関連【東海支部】	
常任幹事会；1 回(2/15)；名古屋	
支部総会；11/14；オンライン	
支部奨励賞選考委員会；4 月；メール会議	
協会賞等支部推薦委員会；6 月；メール会議	
支部関連【関西支部】	
幹事会；4 回（第 1 回；3/2；メール審議、第 2 回；5/12；メール審議、第 3 回；7/30；メール審議、第 4 回；11/27；オンライン）	
支部関連【中国・四国支部】	
幹事会・懇話会合同会議；2 回（第 1 回；5/16；オンライン、第 2 回；11/14；オンライン）	
支部関連【九州・山口支部】	
事務引継会；2/10；九州大学筑紫キャンパス(参加者：R1/R2 幹事執行部、相談役、監査、事務局員)	

表 5・9 令和 2 年度事業報告（その 9）

事業の名称および事業の概要	担当機関
支部関連 【九州・山口支部】のつづき	
支部各賞選考委員会；5/22；オンライン 奨励賞・優秀論文賞・技術賞候補者によるヒアリング；支部各賞選考委員	
第 1 回幹事会；書面審議	
第 2 回幹事会；11/13；オンライン 議題：2020 年度中間事業・会計報告；2021 年度事業計画・予算案他	

事業報告附属明細書

令和元年度事業報告には「一般社団法人および一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。